

大切なお客様へ、トッケンの『いま』をお便りします。

トッケンだより

web

No.20

2015.06.15

発行：株式会社トッケン
「トッケンだより」編集部



迅速なお客様対応



3 配送時に
破損し商品に
キズが付く

製造業ではどの業種でもお客さまからのお問合せやクレームが多くありますがトッケンも例外ではありません。「組立てがうまくいかない!」「ネジが合わない!!」等々。当社では製造出荷時に検品、仮組等を行っておりますので取扱説明書や口頭でのご説明により、ほとんどのケースがその場で解決!

商品の出荷配送時の事故と思われるお問合せも稀にあります。商品お届け時に気がつかず後で確認したら梱包が破損し中の商品が傷ついていたこともありました。こういうケースは間に配送業者様が入っているため結構面倒な事になりがちです。しかし、そこは日頃配送業者様との円滑なコミュニケーションを図ることで、お客様に迷惑をおかけしないように対応しております。



1 多少のずれは
お問合わせにて解決



2 配送時に梱包が
破損



4 配送途中で
変形した部材



5 入荷時に鋳物が
既にさびていた

また、当社では材料や部材、部品を購入しますが入荷時に材料に傷・錆があったり、破損していたりしていることがあります。入荷時の検品によりそのまま製品に使用されないよう、未然の防止策に努めております。

このように、当社では様々なお問合せに対し、迅速に対応、解決しお客様に安心安全な商品をお使いいただく様、日々精進しております。簡単に解決できる事も多いのでまずはお問合せいただくことをお奨めすると同時に、商品造って組み立て出荷し、お客様の手元に届くまでには目に見えない多くの苦労があることを少しでもご理解いただけたら、大変嬉しく思います。
(生産本部 小田部)

職人のひとりごと

生産本部内鉄鋼部門の若手、山内です。トッケンで働き始め、どうやら超能力に目覚めてしまったらしく、パイプを見ただけでサイズが分かったり、持っただけで厚みが分かったり、便利な超能力です(笑)。

超能力を過信せず、きっちりと道具で計測して作業しているので、この超能力は秘密にしておきます(笑)それから・・・捨てるはずの物でこんな物も作れるんです!鉄の端材を使ったりサイクルアートです。名付けて『アイアンアート!』職人のひとり言でした^^
(生産本部 山内 巧)



大切なお客様へ、 トッケンの『いま』をお便りします。



12面体
ジャンボ
サイコロ

製作奮闘記



今回は、世にも珍しい当社の『12面体ジャンボサイコロ』の製作者に直撃取材をしました！よくある6面の普通のサイコロと異なり、面が倍の12面あるために転がりやすく、数字も1～12まであるので、様々な行事、イベントやレクリエーション現場で大活躍しています。以下、製作担当者のコメントと画像です！

『みなさん、こんにちは！製作担当者の中島、通称ナカジです。宜しくお願いします。この商品は完成品の外見からでは中身の想像は難しいかもしれませんが、トッケンの中では特殊で作業工程も多い商品なんです。正に経験がモノを言う職人技が求められます。特に、発泡スチロールカットの後半は経験と想像力が試される部分でもあり、慎重かつ大胆にナイフをいれます。削りカスが雪遊びを思い出させますが・・・実際にはゴミが静電気で飛び散っているので周りにはいい迷惑なんです。(´ε`;) 図面上の数式や理論よりひたすら経験！ということを前任者から受け継ぎ、汗をかきながら頑張っています。図面だけを見て考えてると心が折られてしまいます。その分、製作者の熱い思いがぎゅっと詰まっています！（生産本部 中島直人）



カット作業開始！



不要な部分は
カットします。



少しづつ形がみえてきました。



対角線が見えないので
このカットは集中！



最後に数字の表面を貼り付けて完成！



発泡スチロール原型に
接着剤でマットを貼り付けます。



専用のヤスリやサンドペーパー
で形を整えたらカット終了！